

完了報告書

△年12月〇日

社会福祉法人岩手県共同募金会会長 様

団体名 赤羽根ふれあいの会

代表者職氏名 会長 〇〇 〇〇 印

標記助成事業について、下記のとおり実施いたしましたので関係書類を添えて報告します。

事業名		高齢者を対象とした昼食交流会用機器整備事業 (食器保管庫)			
実施状況	機器等整備年月日	△年5月15日		設置場所	〇〇公民館
	実施内容 ・機器等活用結果 ・整備事業の効果	事業の実施結果について、機器等の活用状況や事業を行ったことによる効果(団体活動や地域の中での効果等)を詳しく(件数、回数といった数値を用いて)記入してください。			
	対象者	■住民全般 40□幼児・児童 ■高齢者 15 ■障がい児・者 10□青少年 □母子父子世帯 ■その他(ボランティア 21)		対象者数 86名	総利用者数 1,600名
広報の結果		機器に共同募金受配シールを貼付け、〇〇新聞に掲載された(6/30)、5月号会報及び交流会の案内チラシに記載、町内会の集まりで口頭周知			
総事業費		273,900円	共同募金助成金	200,000円	助成金額の変更有・無
収支決算内訳	収入の部		支出の部		
	項目	金額	項目	金額	備考
	共同募金助成金	200,000	備品費	268,900	食器保管庫代金
	自己資金	70,900	雑費	5,000	送料
合計	270,900		273,900	※収支一致	
ありがとうメッセージ	利用者反響、声等を踏まえて、寄付者に向けて、話しかけるような分かりやすい表現で記入してください。(本会ホームページ等に掲載します。)				
ホームページ等に掲載する写真を提出してください。	私たちが赤羽根ふれあい会では、ひとり暮らしのお年寄りや障がいをもっている方など、普段地域の中で他と交流する機会の少ない方が、地域の方との交流を通して... 寄付者に募金の用途を報告し、寄付に対する感謝の気持ちを伝える大切なメッセージです。岩手県共同募金会のホームページやチラシ等に掲載しますので、活動に参加された方や、サービスを受けた方の声が伝わるような、分かりやすい表現での記入をお願いします。 <small>救済機能のある長袖体育着を整備することができ、女性に交流会を開催することが出来た。今年度は5回交流会を行いました。おかげさまで段々と参加者も増え、利用会員の方も地域の方との触れ合う時間の中でますます生き生き、私たちの活動の励みにもなっております。</small>				
	■領収書又は金融機関振込票の写し ■共同募金による事業であることの広報資料 ■機器の写真(機器全体の写真/標識シールを貼付した部分の写真) ■本会ホームページ等に掲載する写真(寄付者に募金の用途を報告するため、ありがとうメッセージと併せて掲載しますので、なるべく機器を使用している場面など、人物が入った動きのある写真をご提供ください。)→ ■写真の画像ファイル □その他助成事業に関する参考資料(実施要領・要綱、報告書等があれば添付してください。)				